

レヴィーポート

取付説明書 ー基本・M・Y合掌・縦連棟ー

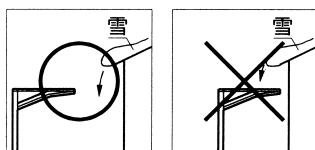
●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

<施工の前に>

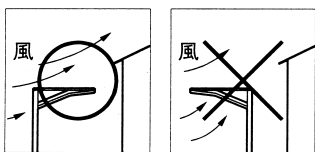
①正しく施工、組付をしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

②設置場所の確認

- ①施工場所に寸法的に正しく納まるか確認して下さい。
- ②建物の屋根からの雪の落下を直接受けない位置かどうか確認して下さい。



- ③施工場所の気象条件（風、雪等）に合った商品かどうか確認して下さい。
- ④強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上等の施工は避けて下さい。
- ⑤風に対しては、下図左（○印）の向きに施工することをおすすめします。



⑥堅樋の端末以降の排水については、施工店様～施主様でご確認下さい。

③規格表、梱包明細で必要な部材、部品が揃っているか確認して下さい。

④組立、施工途中では

- ①ボルト、ビスは弊社純正品を使用し、規定本数を確実に締め付け固定して下さい。
- ②取付説明書の順番通り組付けて下さい。製品の強度等、性能を低下させる場合が発生します。
- ③アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにして下さい。

⑤基礎工事について

- ①基礎寸法は、取付説明書の通りの寸法として下さい。地盤の種類によっては、倒壊の危険性が発生します。
- ②基礎コンクリートには、塩分を含む砂、および塩素系のモルタル混和剤を使用しないで下さい。

⑥製品の改造は絶対に行わないで下さい。

⑦施工完了後は

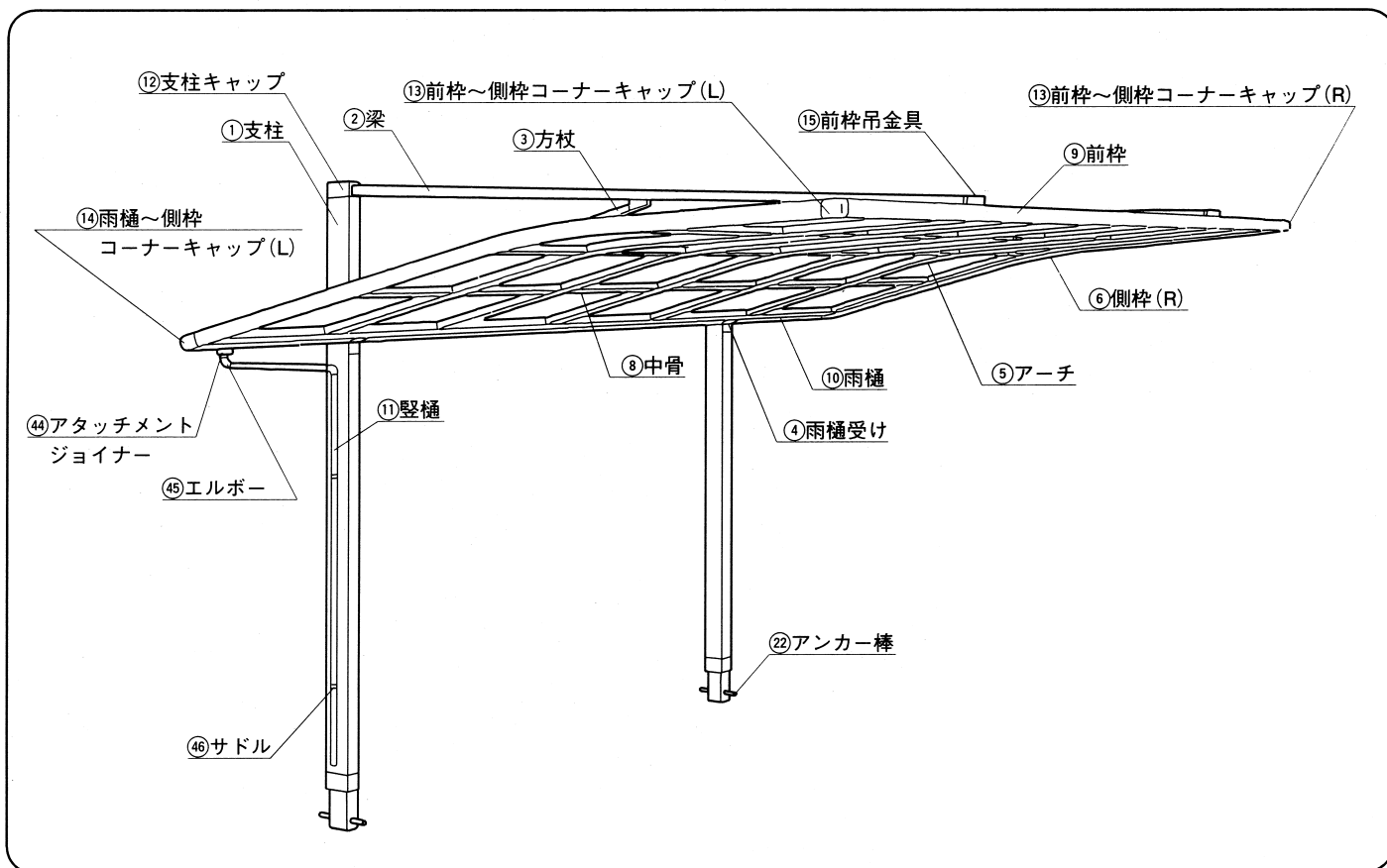
- ①ボルト、ビス等に緩みがないか確認して下さい。
- ②施工中の汚れは取り除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗装をして下さい。

⑧施工終了後は、取付説明書を施主様にお渡し下さい。

<施主様へ>

- ①積雪が20cmを越えないうちに必ず雪おろしをして下さい。
- ②絶対に屋根の上に乗らないで下さい。

1. 姿図および各部名称



2. 梱包明細書(1)

①柱セット

名 称	員 数
① 支柱	1

②梁セット

名 称	員 数
② 梁	1
③ 方杖	1
④ 雨樋受け	1

③アーチ・側枠・中骨セット

名 称	員 数			
	51型		59型	
	24・27型	30型	24・27型	30型
⑤ アーチ	5	5	6	6
⑥ 側枠(L)(R)	各1	各1	各1	各1
⑦ アーチカバー	7	7	8	8
⑧ 中骨	18	24	21	28

④前枠・雨樋セット

名 称	員 数
⑨ 前枠	1
⑩ 雨樋	1
⑪ 縦樋(φ42, L=3200)	1

⑤部品セット

名 称	員 数	
	51型	59型
⑫ 支柱キャップ	2	3
⑬ 前枠～側枠コーナーキャップ(L)(R)	各1	各1
⑭ 雨樋～側枠コーナーキャップ(L)(R)	各1	各1
⑮ 前枠吊金具	2	3
⑯ 前枠吊金具裏板	2	3
⑰ 雨樋取付裏板	2	3
⑱ 柱～梁取付金具A・B	各2	各3
⑲ 柱～梁取付裏板	2	3
⑳ 柱～方杖取付金具	2	3
㉑ 前枠ビート材	6	7
㉒ アンカー棒	2	3
㉓ コーキング剤	1	1
㉔ 雨樋受け取付ボルト M8×150六角ボルトセムス	4	6
㉕ 柱～方杖取付金具取付ボルト M8×145六角ボルトセムス	4	6
㉖ 雨樋受け・柱～方杖取付金具取付平座金呼径8	8	12
㉗ 雨樋受け・柱～方杖取付金具取付袋ナット M8	8	12
㉘ 柱～梁取付ボルト① M8×18六角ボルトセムス	12	18
㉙ 柱～梁取付ボルト② M10×25六角ボルトセムス	4	6
㉚ 雨樋取付ボルト M8×16六角ボルトセムス	4	6
㉛ 前枠取付ボルト① M8×16六角ボルトセムス	4	6

2. 梱包明細書(2)

⑤部品セット(続き)

名 称		員 数	
		51型	59型
③②	前枠取付ボルト② M8×65六角ボルトセムス	4	6
③③	方杖取付ボルト① M10×70六角ボルトセムス	2	3
③④	方杖取付ボルト② M10×80六角ボルトセムス	2	3
③⑤	方杖取付平座金呼径10	4	6
③⑥	方杖取付袋ナット M10	4	6
③⑦	支柱キャップ取付ネジ M4×20トラス(樹脂座金付)	2	3
③⑧	アーチ取付ネジ M4×12トラス	20	24
③⑨	側枠取付ネジ M4×20トラス	8	8
④①	コーナーキャップ取付ネジ φ4×13ピアス	8	8
④①	アーチカバー取付ネジ φ4×19ピアス(樹脂座金付)	7	8
雨 樋 セ ッ ト	④② アタッチメント	1	1
	④③ アタッチメントパッキン	2	2
	④④ アタッチメントジョイナー	1	1
	④⑤ エルボー	3	3
	④⑥ サドル	2	2
	④⑦ サドル受け	2	2
	④⑧ 雨樋キャップA・B	各1	各1
	④⑨ 雨樋キャップA取付ネジ M5×12トラス3種	2	2
	⑤① アタッチメント取付ネジ M4×12トラス1種	2	2
	⑤② サドル取付ネジ φ4×19ピアス	2	2
⑤③	接着剤	1	1
⑤③	取付説明書		

⑥M合掌材セット

名 称	員 数
⑤④ M合掌材	1

⑦M合掌部品セット

名 称		員 数	
		51型	59型
⑤⑤	M合掌金具	4	5
⑤⑥	M合掌梁ジョイント金具	2	3
⑤⑦	M合掌キャップ	2	2
⑤⑧	梁ジョイント金具取付ボルト M8×70六角ボルトセムス	8	12
⑤⑨	M合掌材・M合掌キャップ取付ネジ φ4×19ピアス	8	9

⑧連棟セット

名 称		員 数			
		51型		59型	
		24・27型	30型	24・27型	30型
⑤	アーチ	5	5	6	6
⑥①	連棟アーチ(L)(R)	各1	各1	各1	各1
⑥①	連棟材	1	1	1	1
⑦	アーチカバー	7	7	8	8
⑧	中骨	18	24	21	28
⑥②	連棟金具A	1	1	1	1
⑥③	連棟金具B	1	1	1	1
⑥④	連棟金具C	1	1	1	1
⑥⑤	連棟金具D	1	1	1	1

⑧連棟セット(続き)

名 称		員 数			
		51型		59型	
		24・27型	30型	24・27型	30型
⑥⑥	連棟金具B裏板	1	1	1	1
⑥⑦	連棟金具D裏板	1	1	1	1
⑥⑧	連棟金具A・C取付ネジ M4×12トラス3種	8	8	8	8
⑥⑨	連棟金具B・D取付ボルト M8×16六角ボルトセムス	4	4	4	4

⑨Y合掌部品セット

名 称		員 数	
⑦①	Y合掌支柱キャップ	3	
⑬	前枠～側枠コーナーキャップ(L)(R)	各2	
⑭	雨樋～側枠コーナーキャップ(L)(R)	各2	
⑮	前枠吊金具	6	
⑯	前枠吊金具裏板	6	
⑰	雨樋取付裏板	6	
⑦①	Y合掌柱～梁取付金具	6	
⑰	柱～梁取付裏板	6	
⑳	柱～方杖取付金具	6	
㉑	前枠ビート材	14	
㉒	アンカー棒	3	
㉓	コーキング剤	2	
⑦②	雨樋受け取付ボルト M8×155六角ボルトセムス	6	
⑦③	柱～方杖取付金具取付ボルト M8×150六角ボルトセムス	6	
㉔	雨樋受け・柱～方杖取付金具取付平座金呼径8	12	
㉕	雨樋受け取付袋ナット M8	6	
⑦④	柱～方杖取付金具取付ナット M8六角ナット	6	
㉖	柱～梁取付ボルト① M8×18六角ボルトセムス	12	
㉖	柱～梁取付ボルト② M10×25六角ボルトセムス	12	
③①	雨樋取付ボルト M8×16六角ボルトセムス	12	
③①	前枠取付ボルト① M8×16六角ボルトセムス	12	
③②	前枠取付ボルト② M8×65六角ボルトセムス	12	
③③	方杖取付ボルト① M10×70六角ボルトセムス	6	
③④	方杖取付ボルト② M10×80六角ボルトセムス	6	
③⑤	方杖取付平座金呼径10	12	
③⑥	方杖取付袋ナット M10	12	
③⑦	Y合掌支柱キャップ取付ネジ M4×20トラス(樹脂座金付)	6	
③⑧	アーチ取付ネジ M4×12トラス	48	
③⑨	側枠取付ネジ M4×20トラス	16	
④①	コーナーキャップ取付ネジ φ4×13ピアス	16	
④①	アーチカバー取付ネジ φ4×19ピアス(樹脂座金付)	16	
雨 樋 セ ッ ト	④②	アタッチメント	2
	④③	アタッチメントパッキン	4
	④④	アタッチメントジョイナー	2
	④⑤	エルボー	6
	④⑥	サドル	4
	④⑦	サドル受け	4

2. 梱包明細書(3)

㊦ Y合掌部品セット(続き)

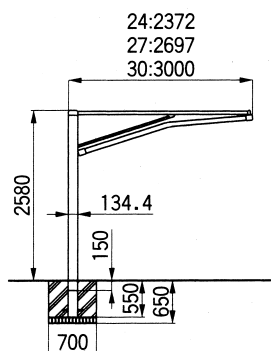
名 称			員 数
雨樋	㊦	雨樋キャップA・B	各2
セ	㊦	雨樋キャップA取付ネジ M5×12トラス3種	4
ツ	㊦	アタッチメント取付ネジ M4×12トラス1種	4
ト	㊦	サドル取付ネジ φ4×19ピース	4
	㊦	接着剤	2
	㊦	取付説明書	1

㊦ 屋根材セット

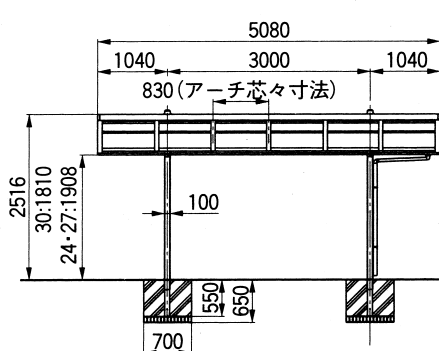
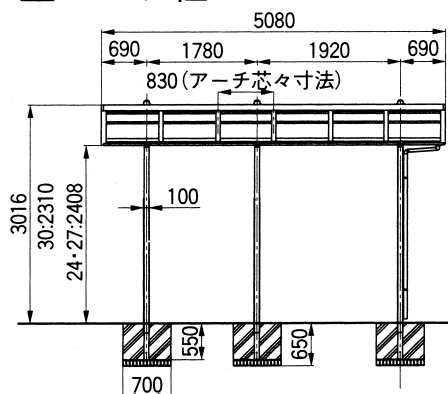
名 称		員 数		
		1枚入	2枚入	3枚入
㊦	24型屋根材(アクリル, 814×2185, t=2.3)	1	—	3
㊦	27型屋根材(アクリル, 814×2504, t=2.3)	1	—	3
㊦	30型屋根材(アクリル, 814×2824, t=2.3)	1	—	3
㊦	24型屋根材(アルミ樹脂複合板, 814×2185, t=2.0)	—	2	3
㊦	27型屋根材(アルミ樹脂複合板, 814×2504, t=2.0)	—	2	3
㊦	30型屋根材(アルミ樹脂複合板, 814×2824, t=2.0)	—	2	3

3. 基本寸法

51型 ※間口サイズは3種類あります。サイズによって寸法が異なりますのでご注意ください。

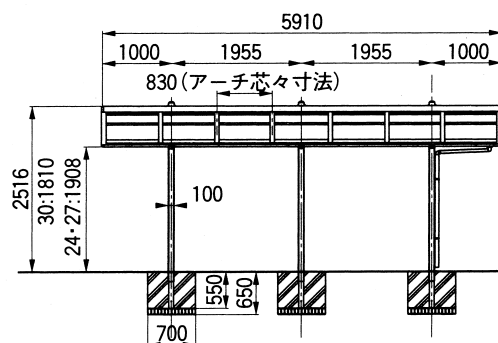


51型ロング柱

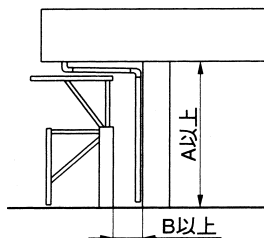


59型

※下図の基礎寸法を厳守して下さい。
※59型はロング柱も柱は3本です。



● オーバードアと施工される場合

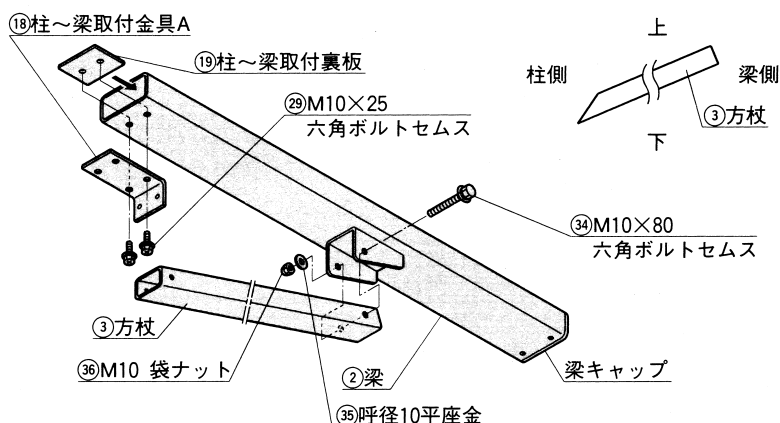


※表中、斜線部はオーバードアが桁下に納まりません。
桁下からずらして施工して下さい。

	手動・電動タイプ								直昇タイプ			
	標準				ハイルーフ				標準			
	H:10		H:12		H:10		H:12		H:10		H:12	
	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B
24・27型	2090	150	2090	350	2390	100	2390	200	2175	260	2275	465
30型	2090	150	2090	350	—	—	—	—	2175	260	2275	465

<注意> 柱はすべてロング柱を使用して下さい。

7. 梁・方杖の組付

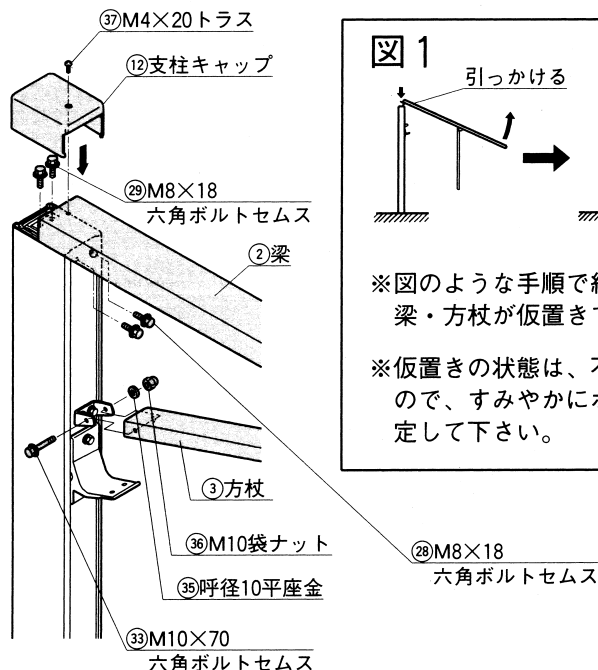


① ①⑨柱～梁取付金具Aを、②梁の中に入れ、①⑧柱～梁取付金具Aを、この裏板と②⑨M10×25六角ボルトセムスで図の向きに取付けて下さい。

② ③方杖を③④M10×80六角ボルトセムス、③⑤呼径10平座金、③⑥M10袋ナットで、あらかじめ梁に付いている金具に組付けて下さい。方杖には上下がありますのでご注意下さい。

※梁の先端にあらかじめ取付けてある梁キャップがきちんとはまっていることを確認して下さい。

8. 梁・方杖の取付



※図のような手順で組付けると梁・方杖が仮置きできます。

※仮置きの状態は、不安定ですので、すみやかにボルトで固定して下さい。

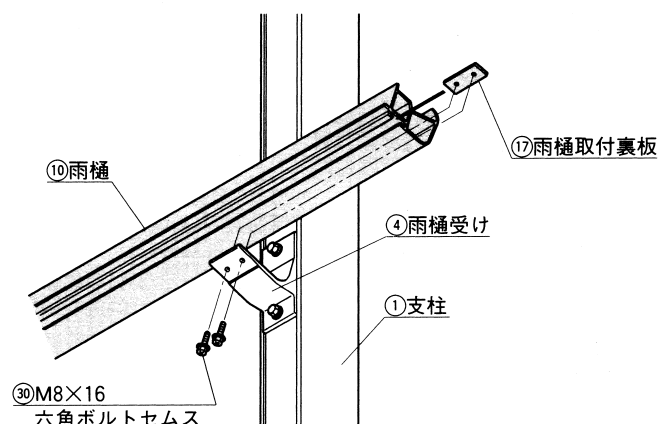
① 図1のように、『7』項で梁に取付けた①⑧柱～梁取付金具Aを、支柱頂部に引っ掛け、②梁を上を持ち上げつつ、③方杖を②⑨柱～方杖取付金具に差し込んで下さい。このとき、梁が柱からはずれないように、ご注意下さい。

② 図1のように仮組みした後、①支柱の上側から②⑨M8×18六角ボルトセムスで、また前側から②⑨M8×18六角ボルトセムスで②梁を固定して下さい。

③ ③③M10×70六角ボルトセムス、③⑤呼径10平座金、③⑥M10袋ナットで③方杖を②⑨柱～方杖取付金具に固定して下さい。

④ ⑫支柱キャップを、③⑦M4×20トラスネジ（樹脂座金付）で取付けて下さい。

9. 雨樋の取付

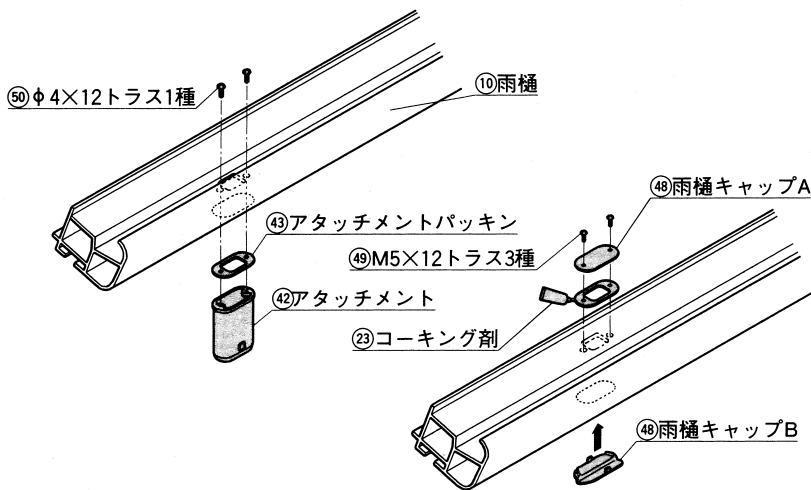


① ⑩雨樋を④雨樋受けにのせ、支柱の位置および雨樋の水平を確認して下さい。

② ⑪雨樋取付裏板を⑩雨樋のミゾに入れて下さい。

③ 雨樋に貼ってある柱中心位置シールを④雨樋受けの芯に合わせて③⑩M8×16六角ボルトセムスと⑪雨樋取付裏板で、⑩雨樋を固定して下さい。

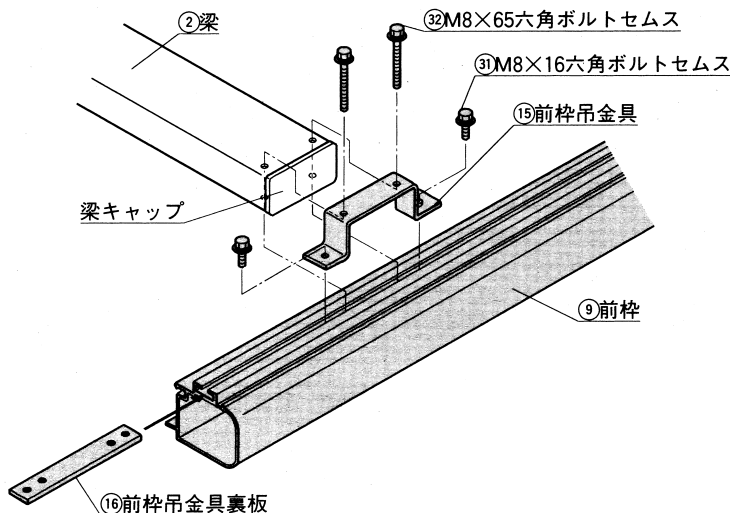
10. アタッチメント・雨樋キャップの取付



①⑩雨樋には、排水口が2ヶ所あります。
使用する排水口には、④②アタッチメントと④③アタッチメントパッキンを⑤M4×12トラス1種で取付けて下さい。

②使用しない排水口には、上側から④④雨樋キャップAと④③アタッチメントパッキンを④④M5×12トラス3種で取付けてください。また、下側から④④アタッチメントパッキンBをはめ込んで下さい。

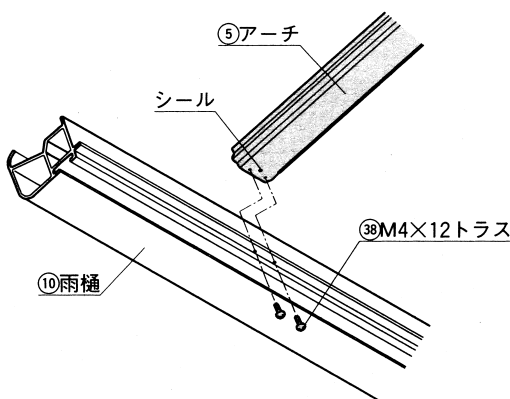
11. 前枠の取付



①③⑤前枠の柱中心位置シールに合わせて③⑤前枠吊金具を③⑤前枠吊金具裏板と、③①M8×16六角ボルトセムスで仮固定（ずれない程度にとめる）して下さい。

②③⑤前枠吊金具を③②梁に差し込み、梁キャップがしっかり入っていることを確認してから③②M8×65六角ボルトセムスと先に仮固定していた③①M8×16六角ボルトセムスで固定して下さい。

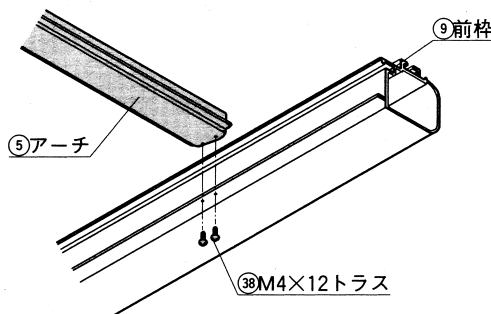
12. アーチの取付



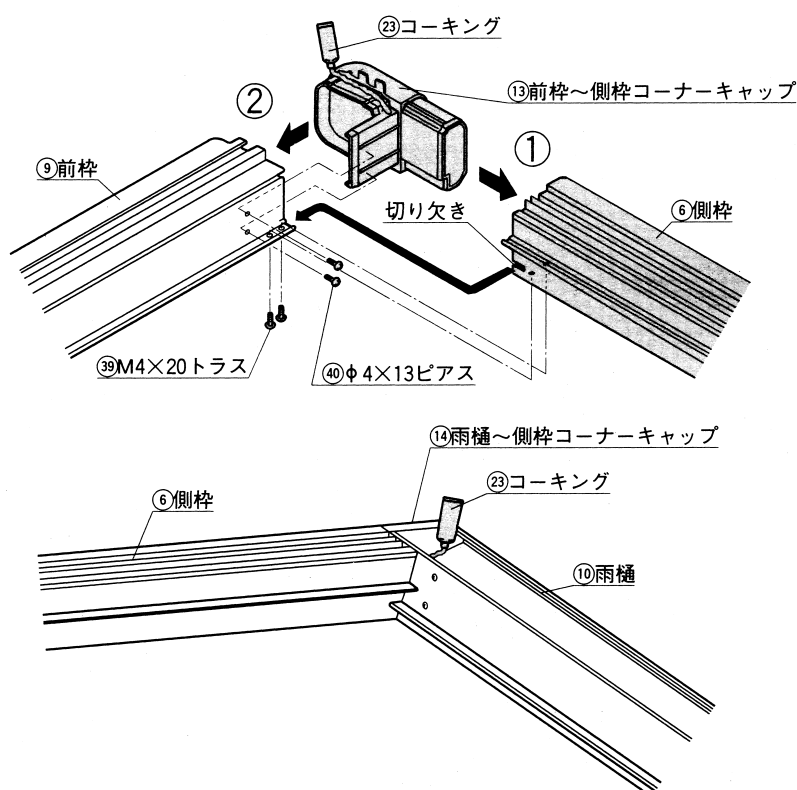
①⑤アーチを⑩雨樋及び③⑨前枠に③⑧M4×12トラスで固定して下さい。

<注意>

●アーチには取付の方向性があります。シールが貼られた側を雨樋に取付けて下さい。



13. コーナーキャップ・側枠の取付



①⑬前枠～側枠コーナーキャップおよび、⑭雨樋～側枠コーナーキャップを、まず⑥側枠にそれぞれ差し込んで下さい。

<注意>

●⑥側枠には取付の方向性があります。シールが貼られた側に⑭雨樋コーナーキャップを取付けて下さい。

②⑨前枠にキャップを差し込む前にキャップにコーキングして下さい。

③⑬⑭コーナーキャップを取付けた⑥側枠を、⑨前枠⑩雨樋にそれぞれ差し込み、⑥側枠を⑲M4×20 トラスネジで、キャップを⑳φ4×13 ピースネジで取付けて下さい。

<注意>

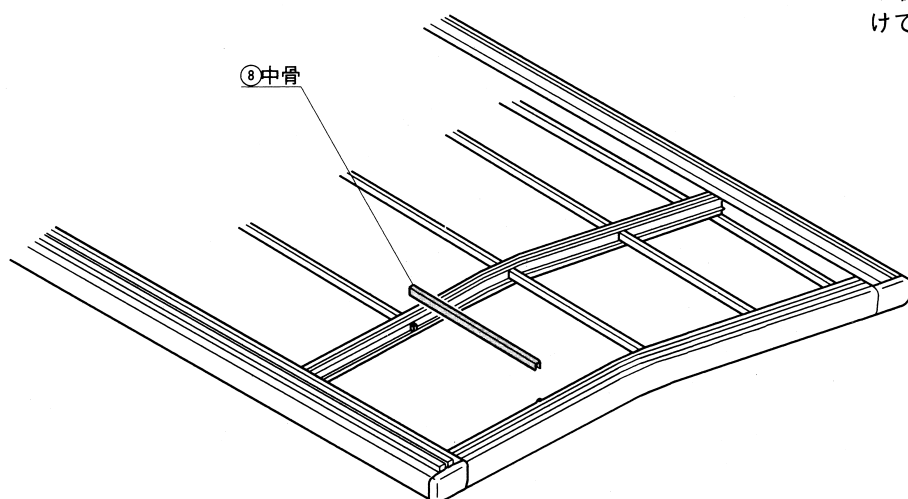
●⑥側枠の切り欠き部分に⑨前枠、⑩雨樋のフィンが入り込むように差し込んで下さい。

④⑨前枠、⑩雨樋、⑬⑭コーナーキャップのジョイント面には、コーキングをして下さい。

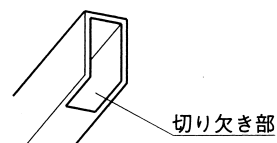
<注意>

●コーキングが不十分ですと雨漏れの原因となりますので、ご注意下さい。

14. 中骨の取付

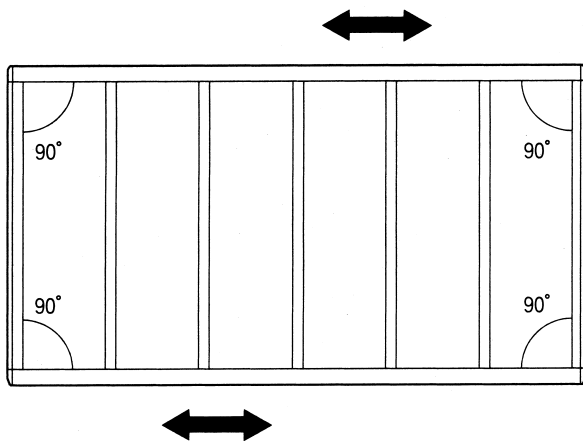


①⑧中骨の切り欠き部を、アーチにあらかじめ取付けてある部品に差し込むように取付けて下さい。



15. 屋根材の取付前に

- ① ⑨前枠、⑩雨樋と⑥側枠が直角かどうか確認して下さい。
屋根材を1枚仮置きすると確認できます。
- ② 直角でない場合は、⑨前枠、⑩雨樋を固定している③④～
③④前枠・雨樋取付ボルトをゆるめ、矢印の方向に調整
して下さい。

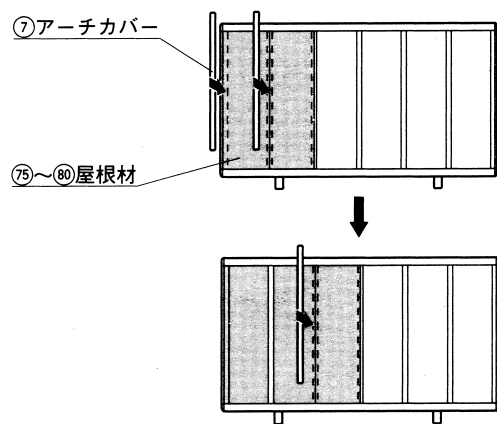


16. 屋根材の取付順序

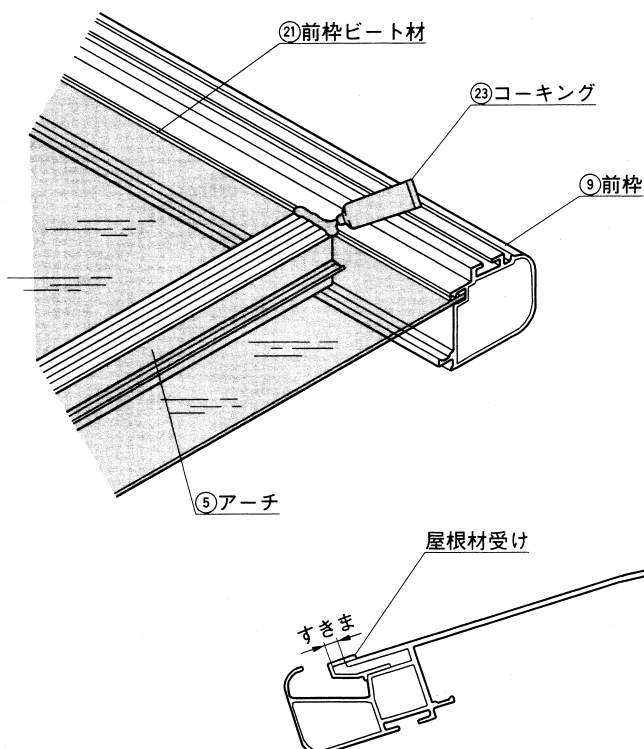
- ① 端部より2枚の屋根材を置き、2本の⑦アーチカバーを取付けます。
- ② 3枚目の屋根材を置き、3本目の⑦アーチカバーを取付けます。
以後、屋根材1枚、アーチカバー1枚ずつ順に取付けていきます。

<注意>

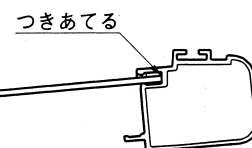
- ⑦アーチカバーを取付ける前に屋根材を全てのせてしまうと、アーチカバー取付に際し、手が届かなくなる場合があります。



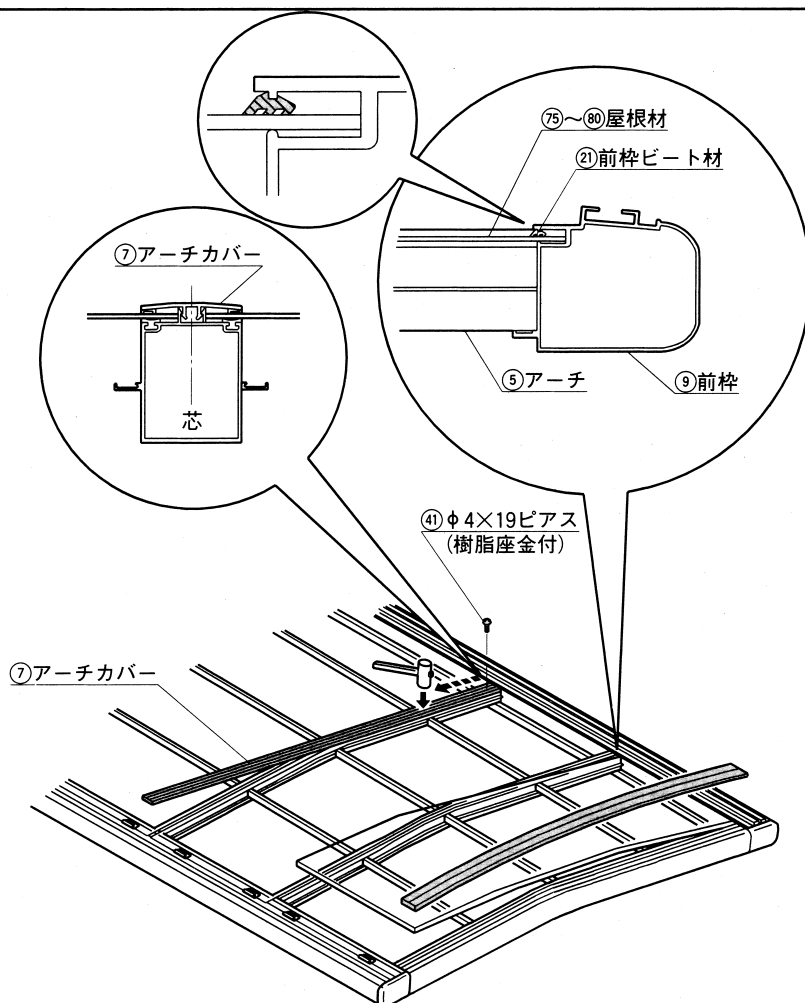
17. 屋根材の取付



- ① ⑨前枠と⑤アーチ・⑥側枠のジョイント部にコーキングをして下さい。
- ② 屋根材を⑨前枠のミゾにつき当てるように納めて下さい。
- ③ 屋根材を、⑩雨樋にあらかじめ取付けてある屋根材受けに差し込んで下さい。



17. 屋根材の取付(続き)



④⑦アーチカバーの前枠側、端部から約30mmの位置のツメの中心にφ3.5の下穴をあけて下さい。(⑤アーチ本体への穴加工は不要です。)

⑤⑦アーチカバーは前枠につき当てて、木づち等でたたきながら⑤アーチに固定して下さい。

<注意>

●⑦アーチカバーのツメの芯と⑤アーチのツメの芯が一致していることを確認してから取付作業を開始して下さい。
木づち等でたたきながら間隔は、きめ細かくし、取付完了後は⑦アーチカバー全長にわたってしっかり固定されていることを必ず確認して下さい。

⑥⑨前枠と屋根材のすきまに②①前枠ビート材を指先でしっかりと押し込んで下さい。

⑦⑦アーチカバー固定後、④①φ4×19ピース(樹脂座金付)を④であけた穴の位置に取付けます。

<注意>

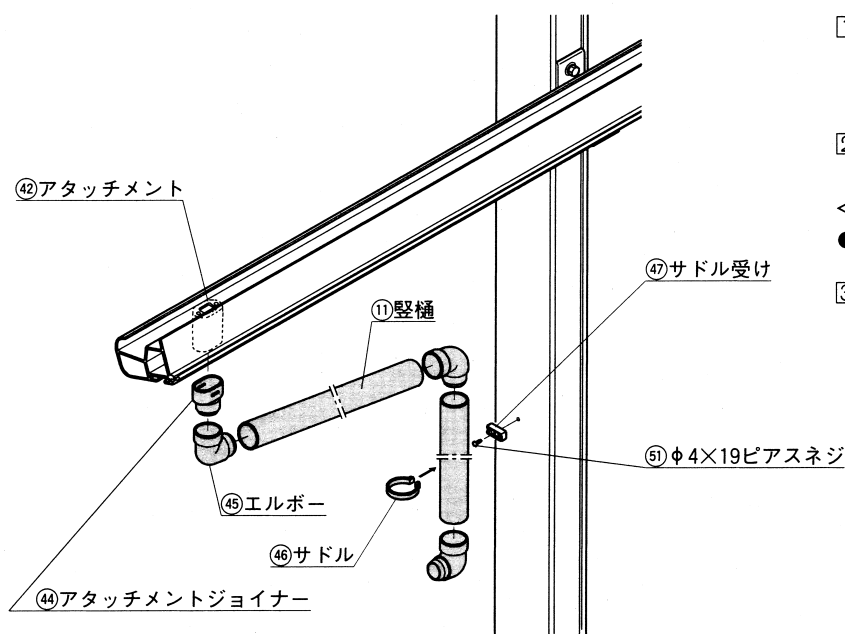
●このネジは、前枠側1本のみとします。⑤アーチ自体に穴はあいておりません。

⑧⑦アーチカバーと⑨前枠のジョイント部にコーキングをして下さい。

<注意>

●②①前枠ビート材の端部とアーチカバーのすきまを埋めるようにコーキングをして下さい。

18. 雨樋セットの取付



①雨樋セットは図のように取付けて下さい。

①①縦樋は、現場寸法に合わせて切断して取付けて下さい。

②サドル受けは⑤①φ4×19ピースネジで柱に取付けて下さい。

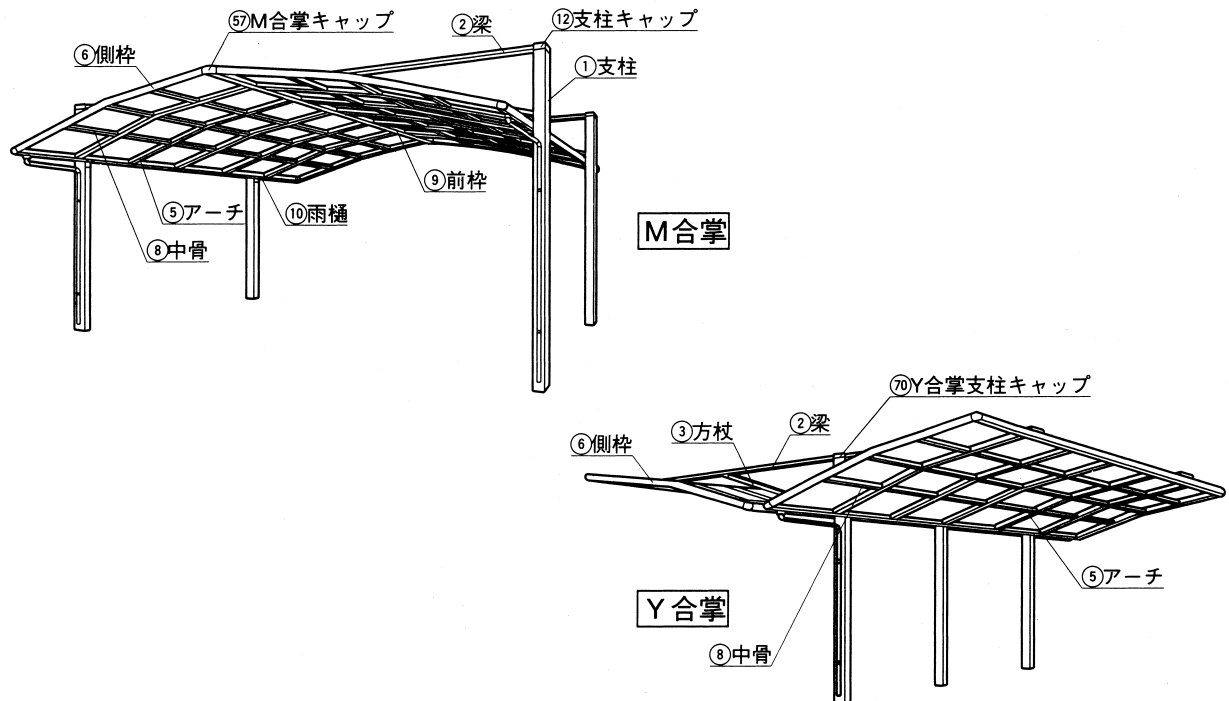
<注意>

●柱に穴はあいていません。

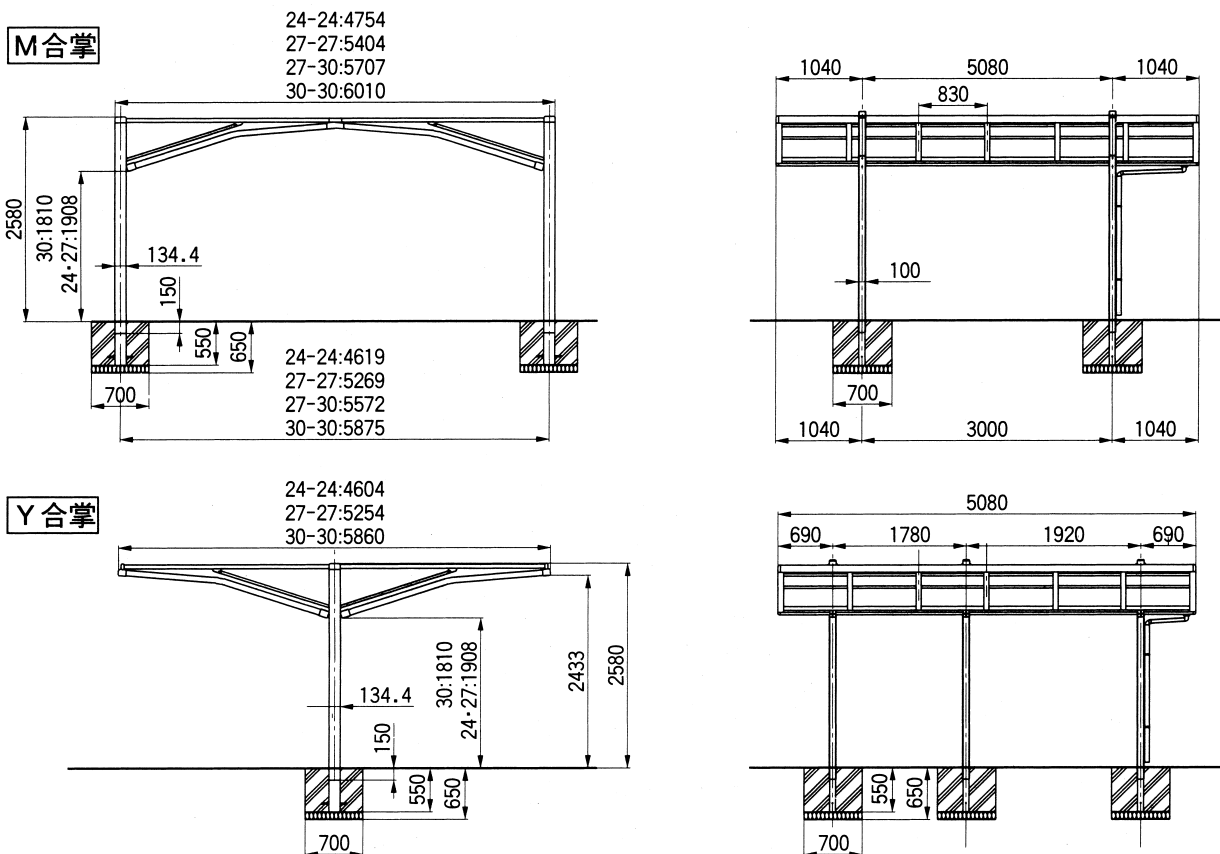
③各接合部を接着剤で固定して下さい。

—M合掌・Y合掌—

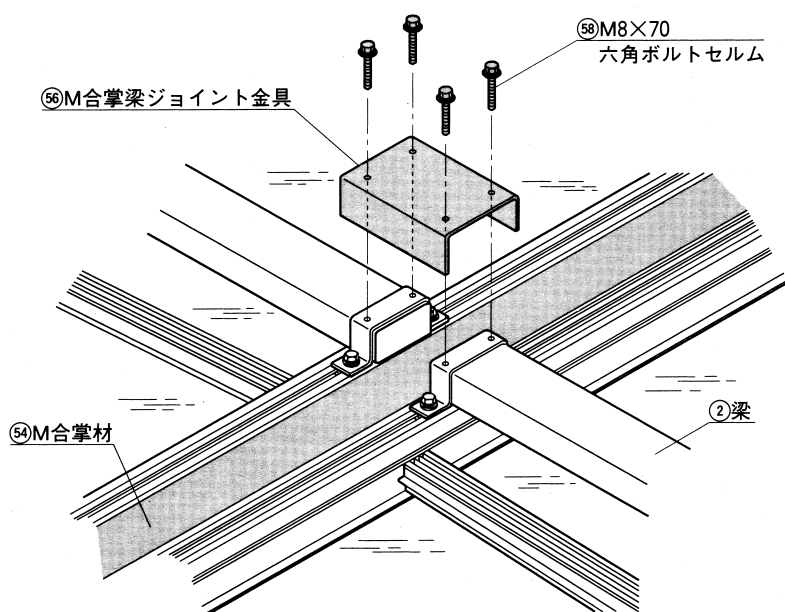
1. 姿図および各部名称



2. 基本寸法



3.M合掌



①⑤④M合掌材を、2本の⑨前枠の上にのせて下さい。

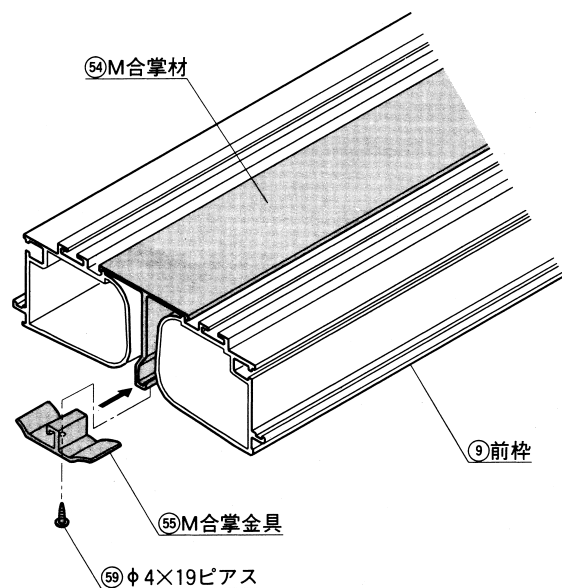
<注意>

●先に⑤⑥M合掌梁ジョイント金具を取付けると、⑤④M合掌材が設置しにくくなります。

②⑤⑥M合掌梁ジョイント金具を、⑮前枠吊金具の上からかぶせるようにして⑤⑧M8×70六角ボルトセルムで取付けて下さい。

<注意>

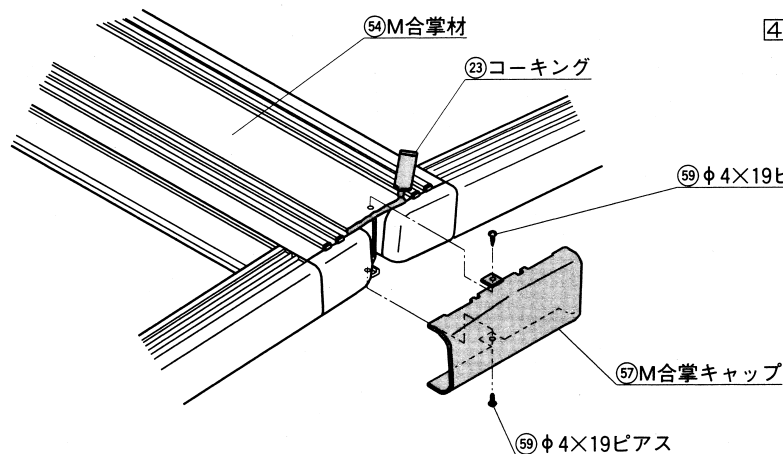
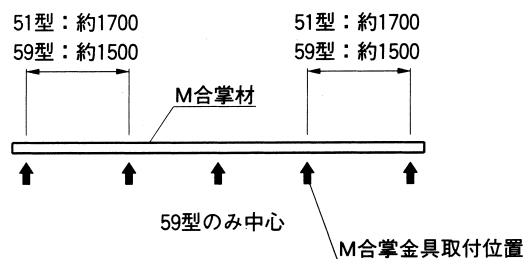
●⑮前枠吊金具に既にボルトが4本取付けてある場合は、中央の2本(M8×65)を抜いてから⑤⑥M合掌梁ジョイント金具を取付けて下さい。



③⑤⑤M合掌金具のツメを⑤④M合掌材のツメに引っ掛け、下図の位置に⑤⑨φ4×19ピアスネジで固定して下さい。

<注意>

●⑤④M合掌材に穴はあいておりません。



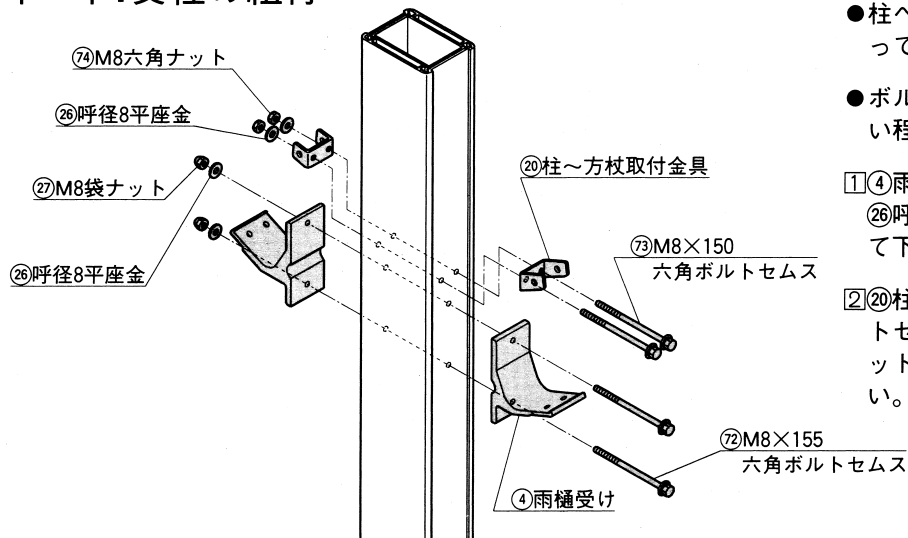
④⑤⑦M合掌キャップを⑤⑨φ4×19ピアスで⑤④M合掌材に取付けて下さい。

このとき、⑤⑦M合掌キャップと⑤④M合掌材の接合面にコーキングをして下さい。

4. Y合掌

※このページにない部分の組付については4～10ページをご覧ください。

4-1. 支柱の組付



<注意>

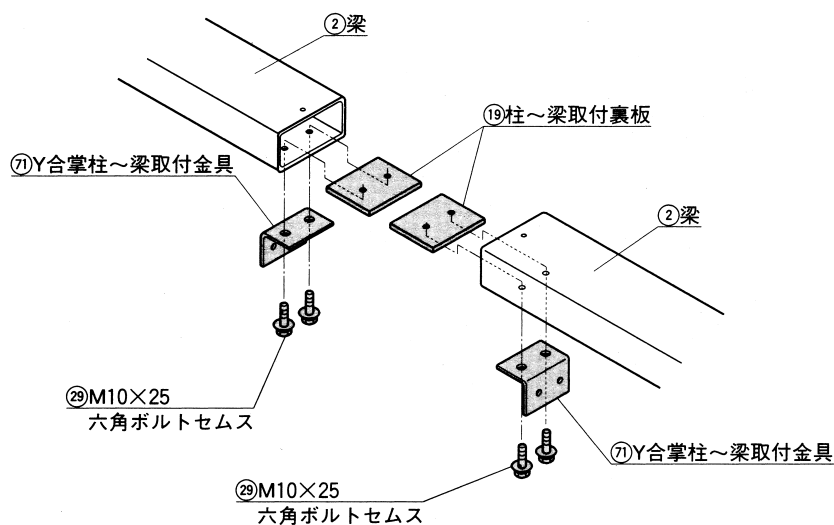
●柱への部品の取付は、柱を建てる前に行なって下さい。

●ボルトの締付けは、柱の補強材がつぶれない程度の締付力で行って下さい。

①④雨樋受けを⑦④M8×155六角ボルトセムス、②⑥呼径8平座金、②⑦M8袋ナットで取付けて下さい。

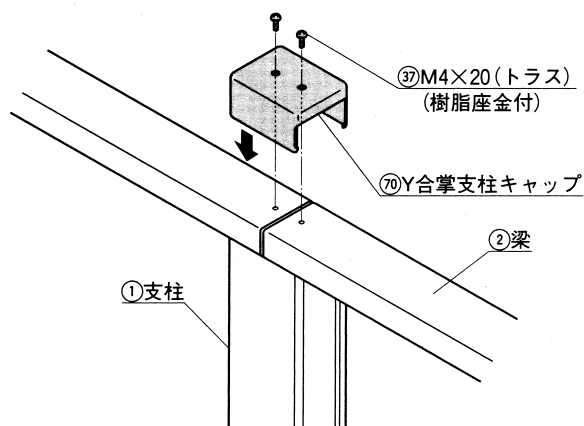
②⑦M8×150六角ボルトセムス、②⑥呼径8平座金、⑦④M8六角ナットで金具が上を向くように取付けて下さい。

4-2. 梁の組付



①④雨樋受けを⑦④M8×155六角ボルトセムス、②⑥呼径8平座金、②⑦M8袋ナットで取付けて下さい。

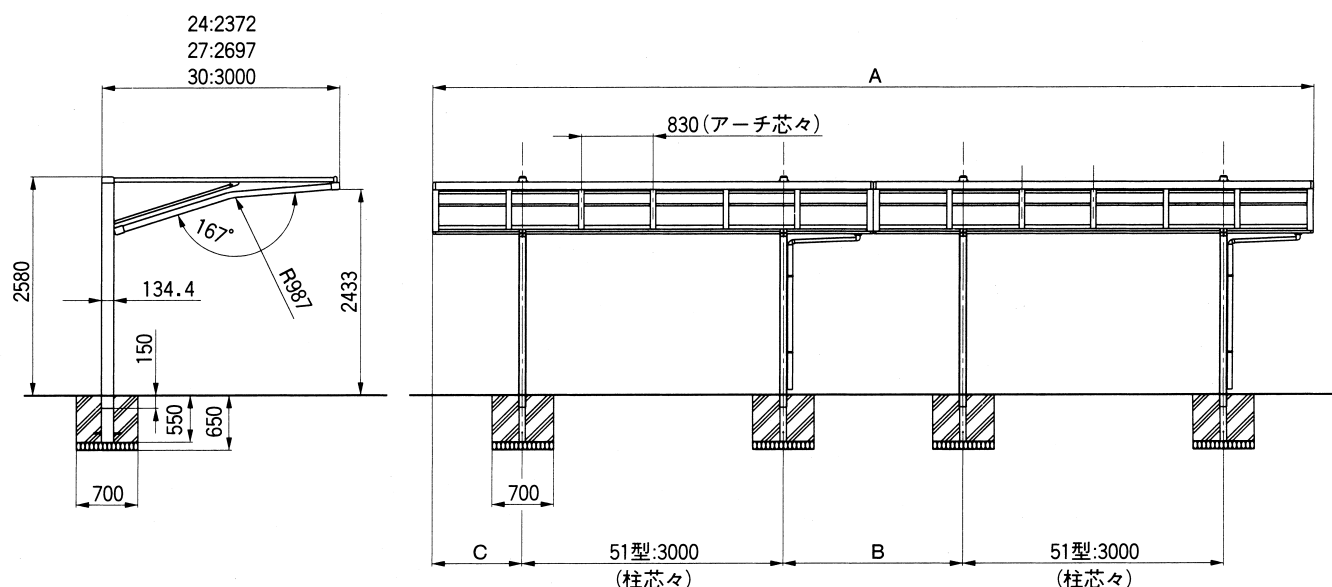
4-3. 支柱キャップの取付



①④雨樋受けを⑦④M8×155六角ボルトセムス、②⑥呼径8平座金、②⑦M8袋ナットで取付けて下さい。

—縦連棟—

1. 基本寸法

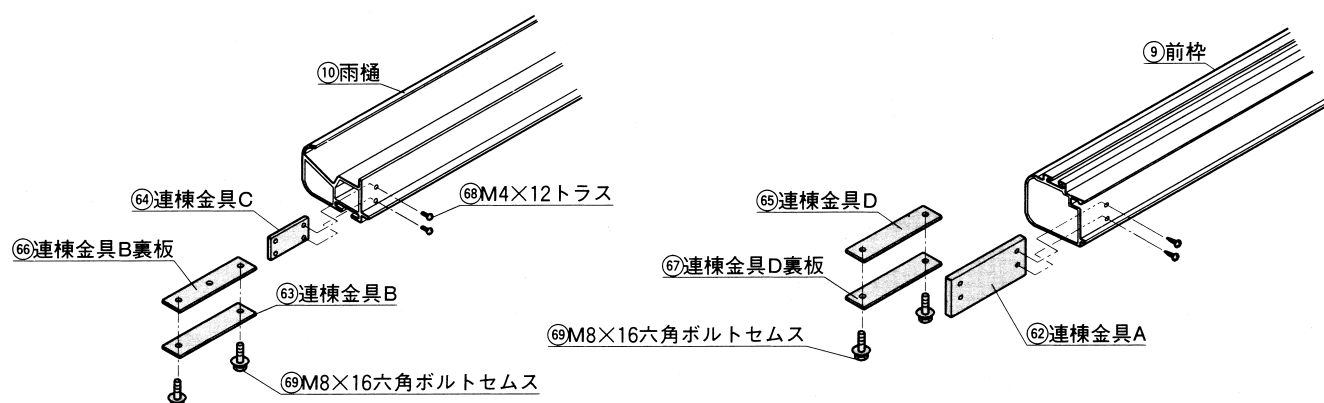


※51型の柱3本仕様(ロング柱またはY合掌)および59型の柱芯々寸法は基本寸法図をご参考下さい。

	A	B	C
51—51型	10110	2020(1670)	1040(690)
51—59型	10930	1980(1630)	1040(690) 1000
59—59型	11760	1940	1000

()内は51型が柱3本仕様(ロング柱またはY合掌)の場合。

2. 前枠・雨樋の連結



①⑥③連棟金具Bを⑥⑥連棟金具B裏板と⑥⑨M8×16六角ボルトセムスで⑩雨樋に取付けて下さい。

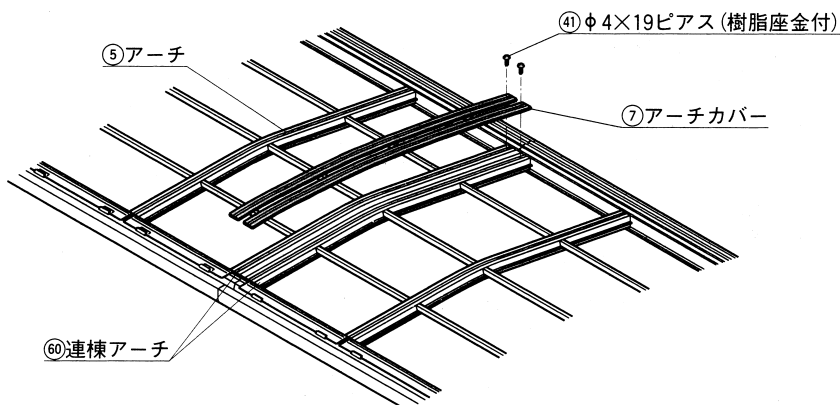
②⑥④連棟金具Cを⑥⑧M4×12トラスネジで⑩雨樋に取付けて下さい。

③⑥⑤連棟金具Dを⑥⑦連棟金具D裏板と⑥⑨M8×16六角ボルトセムスで⑨前枠に取付けて下さい。

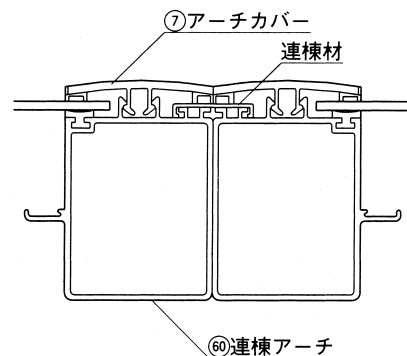
④⑥②連棟金具Aを⑥⑧M4×12トラスネジで⑨前枠に取付けて下さい。

⑤⑨前枠・雨樋のジョイント面にコーキングをして下さい。

3. 連棟アーチカバーの組付

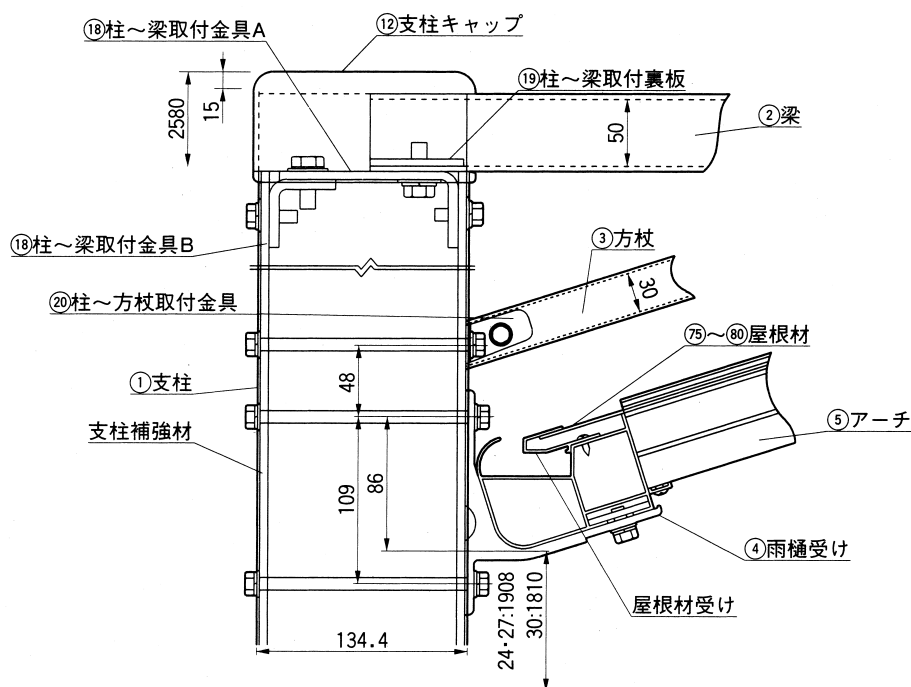


<納まり図>

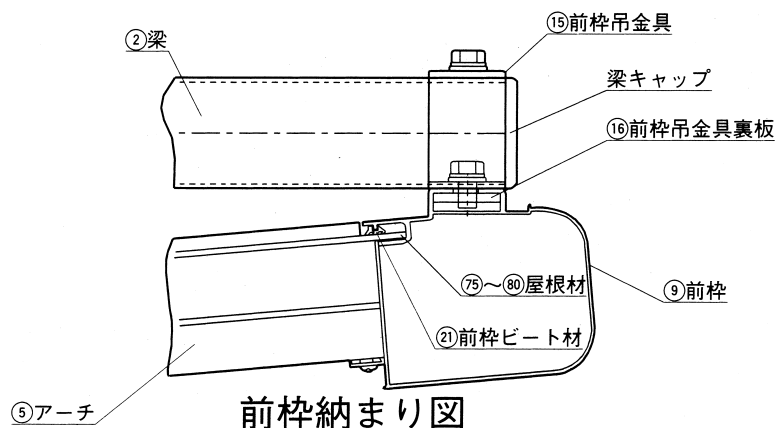


※連棟アーチ (R) (L) と連棟材は、出荷時に仮止めしてありますので、そのまま取付けて下さい。
 ※アーチカバーの取付方法は『17. 屋根材の取付』を参照して下さい。

納まり図

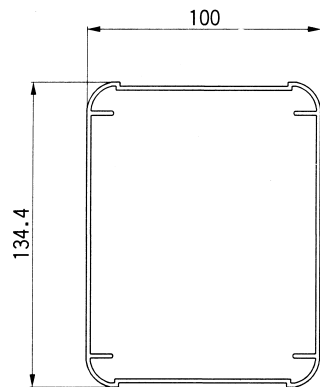


柱・梁・方杖・雨樋納まり図

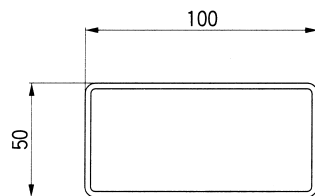


前枠納まり図

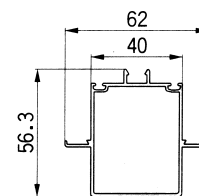
部品断面図



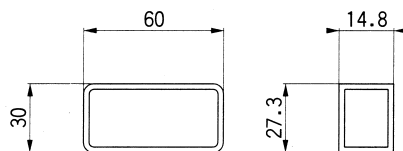
支柱



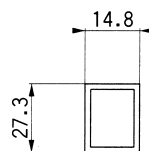
梁



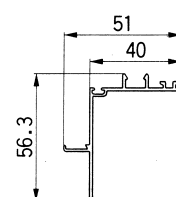
アーチ



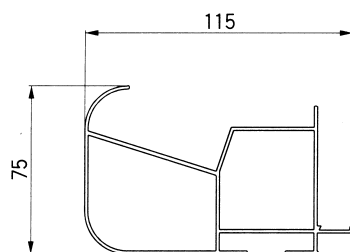
方杖



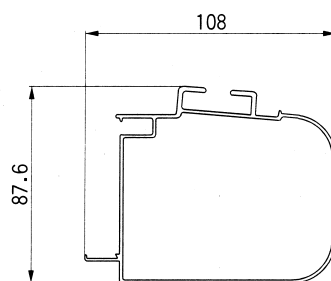
中骨



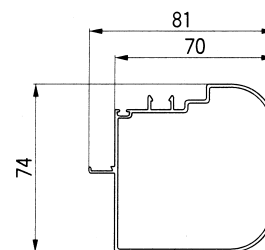
連棟アーチ



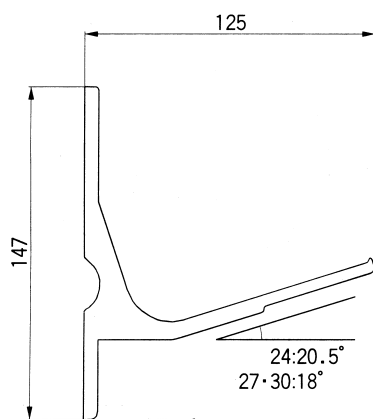
雨樋



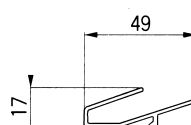
前枠



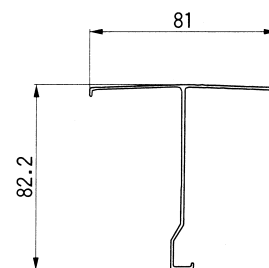
側枠



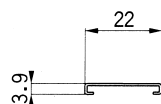
雨樋受け



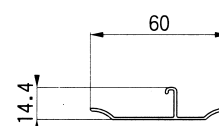
屋根材受け



M合掌材



連棟材



M合掌金具

●御使用いただきましてありがとうございました。

取説コード

D205

IE-B①